•				: '									-		00879
	鳥取縣公報 矢逸 曜日澄行(時へ翌日) 第一十七 百鳥取縣公報 年週 曜日澄行(休日ニ常ル) 昭和二十一年/	◇鳥取縣告示第二百二十四號	告示	において別にこれを定める。	一號乃至第四號の規定に拘らず其の賦課徴收期日は知事	鳥取縣條例第五號鳥取縣稅賦課徵收條例第五條第一項第	昭和二十一年度分鳥取縣稅國稅附加稅は昭和十五年九月	臨時島取縣稅國稅附加稅賦課徵收條例	鳥取縣知事 林, 敬 三	昭和二十一年八月二日	和二十一年七月一日からこれを適用する。	臨時島取縣税國稅附加稅賦課徵收條例を次のやうに定め昭	◇鳥坂縣條例第二二號	條例	
	日三十三號(第三種郵便物認可) 一十七月二日(昭和四年四月十五日) 一	第四條 開拓道路施設に闘する補助金は開墾に伴ふ地區外	田、開畑事業に要する費用に對しこれを交付する。第三條 開墾工事施設に關する補助金は小園地に對する開	一、開拓道路施設	一、開墾工事施設	る。	の行ふ左に掲げる施設に要する費用に對して之を交付す	第二条 補助金は知事の適當と認めたる團体若しくに個人	より毎年度豫第の範圍內で補助金を交付する。	第一條 緊急闘拓事業の促進を期するため知事は本規程に	緊急開拓小團地開墾及び開拓道路事業補助規程	鳥取縣知事林、一般、三	昭和二十一年八月二日	- に定める。 - 緊急開拓小園地開墾及び開拓道路事業補助規程を次のやう	第千七百三十三號 金曜日

ことがある。

本規定に違反したとき。

する場合は知事は補助金の全部又は一部の還付を命ずる

昭和二十一年八月二日

道路の新設事業に要する費用に對しこれを交付する。 補助金の率は左の標準による。

開田、 開畑を行ふものにあつてはその事業費の四割

一、開拓道路新設を行ふものにあつては事業費の五割以

なければならない る申請書を左に掲ける書類を添付して之を知事に提出し 補助金の交付を受けようとする者は一院様式によ

有淺計畫書 (様式二號)

收支豫算書

三、補助金交付の事業に認可、許可、議决又は同意を 要するものにあつては之を證する書面(未だえを得

ることの出來ないときは其の事由を記載した書類)

製人共同して事業を行ふときは事業施行に闘する

契約書の謄本

Ħ, 定駄又は規約

数人共同して事業を行ふときは代表者を定め其の正

當なことを記する書面を前項の申請書と共に提出す

載した事項に加へようとするときは重要な變更を豫め知七條(補助金交付の指令を受けた者が第六條の書類に記 事に届出でなければならない。

は計畫の變更その他必要な事項を命することがある。前項の屆出があつた場合知事が必要があると認めるとき

第八條 補助金の前渡しを受けようとする者は申請書(様式四號 知事は必要に應じ補助金の前渡をなすことがある

を知事に提出しなければならない。

第九條 月以内に補助金請求書 六號) 收支浹算書(様式七號)を**添付**して知事に提出し 補助金を請求しようとする者は毎年度終了後一ク (様式五號)に事業成績書(様式

なければならない。 前條による補助金は實地檢查の上これを交付する

第十條 補助金交付の指令を受けた者は工事を開始又は

終了

(様式三號) したとき其の旨を知事に屆出でなけれ

第十二條 ばならない。 補助金の交付を受けた者が左の各號の 一に該當

事

事業主体

樣式二號

事業施行地の現况

事業計畫書

(開墾事業分)

事業の目的及び計畫說明

四、事業の停止、廢止等により竣功の見込がないと認

事業施行の方法が不適當と認めたとき。 補助金交付の條件に違反したとき。

工事の仕様

工事施行前後の土地の地目別

第十三條

本規程により提出する書類は凡て所轄地方事務

めたときっ

所を經由しなければならない。

Ę 事業施行に因つて得べき増産見込數量

事業開始及び終了豫定時期

弋 事業に要する費用豫算並びに明細書

豫定圖(必要あるものに添付) 事業施行地及びこれに隣接する土地の現形圖及び

工事の年度割豫定

事業費の年度割豫定

事業計畫書(開拓道路分)

開拓道路事業補助規程によつて申請いたします。

行致したいから御補助せられたく緊急開拓小圏地開墾及

別紙事業計畫書の事業

(小團地開墾又は道路新設)を施

緊急開拓小團地開墾及び開拓道路事業補助申

様式一號

本令は公布の日より之を施行する。

事業施行地の現况

事業の目 的及び計畫說

第千七百三十三號

#3

務和二十 一年八月二日

(第三層郵便物製可)

(第三層解便物配可) 29

配和 様式四號 昭和 Æ 着手(終了<u>)</u> 緊急開拓小團地問怨 樣式三號 四 緊急開拓小團地開經及び門拓道路事業補助金前渡申請 事 計畫圖(位置圖、縱橫斷面圖及構造圖) 事業に要する費用豫算並びに明細書 事業費の年度割豫定 工事の年度割豫定 事業開始及び終了の豫定時期 工事の仕様 工事着手(終了)屆 いたしましたから御局いたします。 日附鳥取縣受開第二第 (及問報道路) 工事は何年 日附鳥取縣受開第二第 事業主体名 號をもつて指令 月開行 樣式五號 昭和 求いたします。 を御交付下さるやう事業成績書及び收支決算書を添付請 知 補助金の前渡を受けたく申請いたします。 になりました緊急開拓小圏地開墾及開拓道路事業による 金 昭和 年 事 道路新設費 開 年月 補助金請求書 緊急開拓小園地間経及び開打道路事業の 殿 月 年度審業施行のために支出 日附鳥取縣受開第二第 A 日 事業主体名 住 圓に對し五割 園に對し四割 E 所 號指令の補助金

	-1.								- 1					
COLUMN TO		- P.S.	- L-1	encistra, e		Mark Company		~					008	883
科				樣		計		開	阴	種			様 知	
目		•		樣式七	備考	Maria de la compansa	Mark at the series	畑	H	80		`	式 事	. 1
の前	j		昭和	號	剂	ļ				事業		事	號殿	
收年 入身		攵	414		居狀況					量	開	業		
額色			年		況は	- A				施前	- sen	成		
收查	5 _	ſ	度(至自		詳	HICKORIAN STATE				行度 量迄上	36	續	•	
入年	1		丽阳和和		紅に					施本行年內		書		事
額度			年年		記入	2	-			量度	1			事業主体名
計	-	*			せら					業残 量事				你 名
Įã			月月		れた	The state of the s				込增 数重	The state of the s			
			田)收		So		-	何何	麥米	量見	•			
附			支决算			CONCRETE CONTRACT		々々反反		附	A. 10 - 480 - 480 - 480 - 480 - 480 - 480 - 480 - 480 - 480 - 480 - 480 - 480 - 480 - 480 - 480 - 480 - 480 -			
			5.算書					富富	反反當當					4
記			音			MANAGE COMM				記	-			
]	1_		64 - 25 (+ 27 - 16 - 16	3 6 3	<u>p</u>	ij K] 昭	石石		22220	<u> </u> 科		1	
			昭	豫算の	+ 1		和和	自	SERVICE OF	t			計	
	昭	•	和	の要	年 目	1	- +	以際	\$ \$	_	目 總 豫			
凝	和		+	領は	特力	乍 4	2 4 p	きま	manus autos			支		
192	+	鳥		次の	(a)	刊度。	とし	35			額算の前	×.		
	年	取	年八月二	道 g	45	能与界	Χ	- 120 - 220 - 200 - 200	NO THE COLUMN STATE OF THE	and the second	支年出度			
入	度鳥	縣知	日	٠٠٠.	牛	獎 1	支 №	-			額包	Щ		
	取縣歲	事		ある。	殖獎	動資金	見の原	號	20.00	I	支本 出年			
	蔵入	林			湖)	元ええ	1 🕸	, ,	-		額度			
	歲出				- 楽]	威 1	象 盒	Ŧ	**************************************		計		The second	,
	入歲出追加豫算	敬			灰	追用	年に	5	- TRUSTAMATURA					
	豫質		•		入歲	1. mg	耳って	-	The state of the s		殘			
	έ. -Μ.	=			追	1/2 -	トード	5	·		額			
					力江	び 昭 J	叟 ∤	l	EN KAKET-MART		附			
						和年	诗为	خ			記		To constant	

島取 群公報

第千七百三十三號

昭和二十

(第三種郵便物認可)

第四欵

二,000圓

歲入合計

一五、七〇四、七五四

Ú	
ميع	

		<i>y 1</i>	00885	
歲出合計 臨時部計 第一項 開拓事業費	開	警察費 警察費 主木費 道路橋梁費 道路橋梁費 災害防除施設費 炎害河川改良事業	第四項 財產費	第二項 手數料第二項 手數料第二項 補助金第二聚 國庫支出金第一項 補助金第一項 補助金第一項 編越金第一項 編越金第一項 無債第一項 縣所 顯慮支出金第一項 縣所 不可 解析金
一五、七〇四、七五四二五、二〇〇	二五四、一六五二五四、一六五	-	1三、O11O、二六四 六、八一九	部 二、九三二、〇九五 五六九、五一一 二、二六二、五八三 三〇、〇〇〇 三〇、〇〇〇 三〇、〇〇〇 一〇八八八、七〇九 一、〇三三、〇〇〇 一五六、九五〇 六六二、〇〇〇 六六二、〇〇〇 六六二、〇〇〇
第二次 諸牧入第一级 使用料	等一次,使用科 一歲 一	第一項 償還金 二三六、八第二岁 縣一項 八八 第一項 八八 八八 第一項 八八 八八 第一次 縣債費 出 二三六、九 第一項 縣債費 二三六、九 第一項 縣債費 二三六、九	初生 134	第三聚 縣職員費 第二聚 縣職員費 第二項 俸給々料諸給 第一項 俸給々料諸給 第一項 極給々料諸給 第一項 國民學校職員費 第二項 青年學校職員費 第二項 學生諸費 第二項 地方振興費 第二項 公金取扱費
一五〇、八八〇 二二、五〇〇	一丘)、八八〇園 一丘)、八八〇園	一		三九一、〇二八 三九一、〇二八 三九一、〇二八 四四一、九七七 一、九四〇、六二一 九、一〇九、八一三 一八、〇〇〇 一八、〇〇〇 一八、〇〇〇 一八、〇〇〇

福取縣公錄

第千七百三十三號

昭和二十一年八月二日

(第三種郵便物配可)

七

為取縣公報 第干七百三十三號	38 昭和二十一年八月二日		第三種郵便物認可) 八			, and the second	
第一項 物品賣辦代	111, 平00		地方教官	矢	部	輝	男
第三欵 借入金	410,000		地方教官	竹	中		榮
第一項 借入金	0.000	各界代表	鳥取縣農業會長	谷	П	源十郎	郎
歲出合計	一六三、三八〇		商工經濟會理事長	松	田	淸	松
歲出			鳥取縣勸學會評議員	西	尾柳	尾柳右衛門	F
第一款 增殖事業費	一六三、三八〇		日本海新聞社長	木	村	淸	A
第一項 種牡牛增殖費	一六〇、八八一		鳥取縣佛教會長	片	山	幸	巖
第二項 雜費	二、四九九		會委員長 鳥取縣勞働中央委員	君	野	順	
◇鳥取縣告示第三百二十六號							
鳥取縣数員適格審査委員會は次のやうに組織した。	っに組織した。						
昭和三十一年八月二日			· · · · · · · · · · · · · · · · · · ·				
鳥取縣知事 林	敬-				1		
鳥取縣敎員適格者審查委員會委員	委員	•					~
教員代表 地方教官	三木順治						
地方教官	西村短道		e				
地方教官	金畑誠一			٠			
地方教官	田口源藏						
地方教官	佐伯是信		many descriptive de la company		and the second second	of the last of the	
昭和廿一年八月二日發行 馬、取、縣、昭和廿一年八月二日印刷 馬、取、縣	公 報 第三種郵便物器可略和四年四月十五日	物器可以	刷 所 鳥取縣鳥取市東行 斉 遙 鳥取縣鳥取市東	縣 取	即	21	所 縣